



2024年11月8日

各 位

会社名 小野建株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小野 建  
コード番号 7414 東証プライム・福証  
本社所在地 福岡県北九州市小倉北区西港町 12-1  
問合わせ先 代表取締役専務管理統括本部長 小野 哲司  
TEL 093-561-0036

### 2025年3月期第2四半期業績予想と実績との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月15日に公表いたしました第2四半期の業績予想と実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表いたしました通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正について

##### (1) 2025年3月期 第2四半期連結業績予想と実績との差異 (2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 147,100	百万円 4,100	百万円 4,200	百万円 2,800	円 銭 109.85
今回実績 (B)	137,587	3,692	3,797	2,532	99.10
増減額 (B-A)	△9,513	△408	△403	△268	—
増減率 (%)	△6.5	△10.0	△9.6	△9.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	140,317	4,220	4,349	2,969	118.71

##### (2) 2025年3月期 第2四半期個別業績予想と実績との差異 (2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 127,900	百万円 2,900	百万円 3,000	百万円 2,100	円 銭 83.81
今回実績 (B)	120,398	2,920	3,002	2,060	80.66
増減額 (B-A)	△7,502	20	2	△40	—
増減率 (%)	△5.9	0.7	0.1	△1.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	125,642	3,450	3,572	2,572	102.85

(3) 2025年3月期 通期連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 302,000	百万円 8,500	百万円 8,600	百万円 5,800	円 銭 227.55
今回発表予想(B)	282,200	6,500	6,500	4,400	172.22
増減額(B-A)	△19,800	△2,000	△2,100	△1,400	—
増減率(%)	△6.6	△23.5	△24.4	△24.1	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	281,933	8,219	8,342	5,761	229.93

(4) 2025年3月期 通期個別業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 262,300	百万円 6,000	百万円 6,200	百万円 4,300	円 銭 171.62
今回発表予想(B)	245,900	5,000	5,000	3,500	136.99
増減額(B-A)	△16,400	△1,000	△1,200	△800	—
増減率(%)	△6.3	△16.7	△19.4	△18.6	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	248,199	6,530	6,635	4,760	189.98

(5) 第2四半期業績予想と実績との差異の理由及び通期業績予想修正の理由

当第2四半期においては、当社グループの主力販売商品である鉄鋼商品に関して、需要が低調に推移する環境下で、鉄鋼商品市況が想定より若干弱含みで推移し、減収となりました。利益面におきましては人員増加や運賃の上昇に伴う販管費の増加等から減益となりました。

2025年3月期通期業績予想につきましては、建設関連において、大型工事は順調に推移しておりますが、中小型工事は建設コストの高止まりなどにより、今後も軟調に推移することが見込まれます。さらに鉄鋼商品市況におきましても、引き続き弱含みで推移することを見込んでおります。

以上のことから2024年5月15日公表の通期業績予想について修正いたします。

なお、個別業績予想につきましても、同様の理由から下方修正いたします。

当社といたしましては、今後も中長期を見据え持続的な業績向上の為に、拠点整備を積極的に進めるとともに既存の各拠点の加工設備の増設も行い、継続的に販売数量の確保と鉄鋼商品市況に左右されにくい安定した収益向上を進める所存であり、配当につきましては期初計画通りとしております。

以上